

地下鉄運転手の仕事

地下鉄運転手候補生として採用されますが、運転手になるためには、運転手養成課程において行われる試験に合格し、国家資格を取得する必要があるなど様々な過程を経る必要があります。

運転手の業務がどういったものか知っていただくため、運転手になるまでのプロセスや、勤務体制、1日のスケジュール、先輩職員の声をご紹介します。

運転手になるまでのプロセス

地下鉄運転手候補生として採用

駅務員教習

駅務員の知識を学ぶ	・・・	1か月
実習生として経験を積む	・・・	2か月

旅客対応業務

各駅巡回、お客様対応、案内業務等に従事するほか、交通局内の各部署において、研修・見学等を行う

13か月

駅務員教習や旅客対応業務の勤務実績及び選抜試験により地下鉄運転手として適性があると判断された場合のみ、運転手養成課程に進む

運転手養成課程

運転手になるための知識を学ぶ	・・・	4か月
実習生として運転技術を身に付ける	・・・	4か月

国家資格である「動力車操縦者運転免許」の取得のための試験が実施される

動力車操縦者運転免許「甲種電気車運転免許」取得

地下鉄運転手に！

勤務体制

勤務体制は、一週間のうち5日間勤務して2日間休み（週休日）というパターン（4週8休）になります。必ずしも、土・日曜日が週休日になるとは限りません。

地下鉄は、365日、朝6時から夜0時過ぎまで運行しているため、早朝勤務や宿泊勤務を含む変則勤務となります。

勤務パターンの例は次のとおりです。

曜日	勤務区分	勤務時間（例）
月	週休日	
火	週休日	
水	泊まり	13：25 ～ 25：10
木	明け	5：25 ～ 10：40
金	日勤	8：30 ～ 17：00
土	泊まり	11：50 ～ 23：40
日	明け	5：00 ～ 10：10
月	週休日	
火	週休日	

※ 正規の勤務時間は1日7時間45分ですが、「泊まり」「明け」勤務の場合は、2日間で15時間30分となります。

（「泊まり」勤務の終了時間から「明け」勤務の開始時間までの間は仮眠時間です。）

※ 時間外勤務が発生する場合があります。

※ 今後、勤務区分等が変更になる場合があります。

事務職員への

転任試験制度…があります！

地下鉄運転手として一定期間働くと、キャリアプランの一つとして、事務職員への「転任試験」を受験することもできます。

この試験に合格すると、運転業務を通じて得た知識や経験を活かし、事務職員として、現場や運行管理に関するさまざまな職場で活躍することができます。

とある1日のスケジュール

日勤

泊まり・明け



7:00 出勤点呼

運転手は前日の飲酒状況や当日の体調を申告し、アルコールチェックを行います。その後、助役から指示・伝達(注意事項)を受け、当日の自分の勤務を確認・呼称します。

11:50

7:25 乗車点呼

交代する列車の発車時刻に間に合うよう、乗務に関係のない不要物などの所持がないことや体調の申告を行います。

12:20

7:32 乗車(乗務交代)

交代する列車の行先、列車番号などを確認し、前の運転手から必要な事柄を引継ぎ、乗車します。

12:28

9:43 降車(乗務交代)

次の運転手へ必要な事柄を引継ぎ、降車します。

14:03

9:50 降車点呼

自分が担当した列車の異常の有無を申告し、次の交代時間を確認します。点呼終了後は、次の乗務に向けて準備をします。

14:11

10:23 乗車点呼

15:05

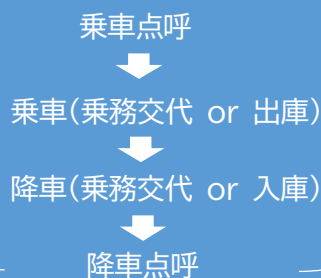
10:30 出庫

通常の乗務交代のほかに、車両基地や端末駅から列車を出すこともあります。

16:06

日勤は1日3~4
回繰り返します

※合間に昼休憩(45
分)があります



泊まりは1日5回、
明けに2回程度繰り返
します
※合間に休憩(2日間合
計90分)があります



終業点呼 23:40

本日の業務内容の異常の有無・明日の起床時刻を確認後、就寝。

起床点呼 5:00

~乗降車~

15:20 退勤点呼

当日の勤務状況及び翌日の勤務確認を行います。

10:00

15:30 退勤

お疲れさまでした！

10:10



■先輩職員へのインタビュー



(写真左から) ※所属は令和6年3月1日時点

黒澤さん(平成27年度採用・南北線勤務)、原田さん(令和3年度採用・東西線勤務)、
尾澤さん(令和4年度採用・教習生)、上野さん(令和5年度採用・教習生)

○ 採用試験を受けようと思ったきっかけや動機などを教えてください！

(上野) 元々鉄道関係の仕事をしており、運転手が身近な仕事だったのが一番のきっかけです。

(尾澤) 高校を卒業してすぐ社会人になったのですが、公務員への転職を考えたときに、公務員試験の中に交通局職員の募集を見つけて、採用試験を受けました。

(原田) 親族が鉄道関係の仕事をしており、運転手が身近な仕事だったのと、自分が受験する年に大卒採用が始まったので受験しようと思いました。

(黒澤) 高校卒業後(※)、就職活動をしている中で内定をもらったのが交通局でした。
(※当時車掌採用)



(上野さん)

○ 教習期間はどうでしたか？



(原田さん)

(原田) 約2年あるので長いように見えますが、教習所入所後は、あっという間に感じました。

(尾澤) 運輸課に在籍する間に、いろいろな施設で実務経験を積めたのが貴重な経験だったと思います。

(上野) 教習所は毎日決まった時間に同じメンバーで授業を受けるので、他の候補生との連帯感が生まれ、学校みたいな感じで、勉強は覚えることがたくさんあって大変でしたが、楽しく過ごせました。

○ 職場の雰囲気はどうか？

(黒澤) 自分は地下鉄全線を経験しましたが、どの路線も和気あいあいとしてアットホームな雰囲気だと思います。

(上野) 温かい雰囲気。女性職員の先輩もいて、何か困ったことがあったら言ってねと声をかけてくれるので、頼りになると感じています。

(尾澤) 聞きたいことがすぐ聞ける環境なので、ありがたいです。



(尾澤さん)

○ 運転手の仕事はシフト勤務なので、休みにくいのでは？



(黒澤さん)

(黒澤) 休暇は比較的自由に取れます！

次の休みの日は出勤して頑張って、別の日に休むということもできます。

私は子どもが生まれたときに1ヵ月程度育児休業を取得しましたが、子どもが小さいときの時間は戻ってこないのと一緒に過ごせて良かったです。職場も快く送り出してくれました。

○最後に、採用試験を受けようと思っている人へメッセージをお願いします！

(尾澤) 経験がない人には約2年の教習期間がありますが、今振り返るとその教習があったからこそ、現場で活かしているということがたくさんあります。駅構内の巡回など、その時にしか出来ない業務もあり、いろいろなことを知ることが出来るので、いい経験になると思います。

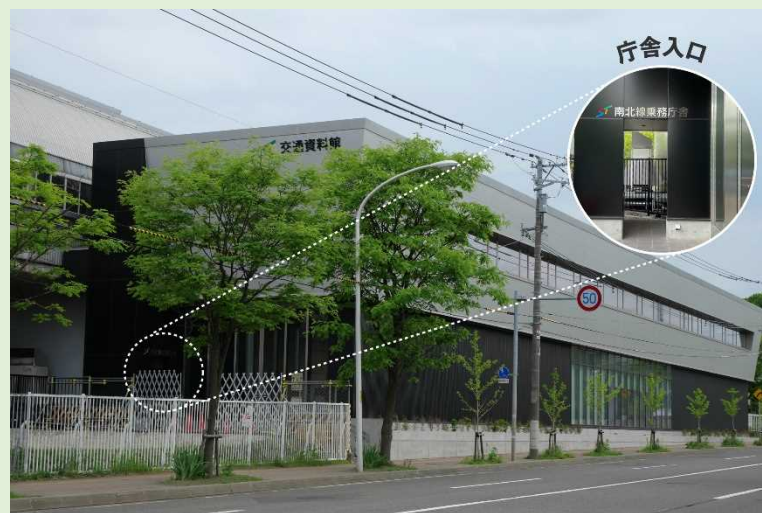
(上野) 女性の運転手がまだ少ないこともあり、市民の方からも珍しい目で見られることが多いように感じます。女性運転手がいることが当たり前になるように、女性の方も沢山応募してくれたら嬉しいです。

(黒澤) 大勢の人を乗せて大きい物を操縦するところに一番やりがいや使命感があると思います。やりがいのある仕事なので、ぜひ一緒に働きましょう。

(原田) 頑張って試験、面接を突破して、運転手になってください。待ってます！



南北線乗務庁舎を紹介します！



南北線の乗務員が所属する南北線乗務系の庁舎は、自衛隊前駅から徒歩5分ほどのところにあります。南北線乗務庁舎は令和5年9月に建てられたので、新しくピカピカです✨（交通資料館の2階にあります。）東西線、東豊線乗務庁舎は、現在改修作業中です。乗務員は泊まり勤務がありますが、その際は、乗務庁舎に泊まることになります。（乗務庁舎以外にも各端末駅等で泊まることもあります。）乗務庁舎の雰囲気をご皆さんに知っていただくため、南北線乗務庁舎に潜入してきましたので、ご紹介いたします。

点呼台



乗務庁舎に入ると、まず目に入るのは、この点呼台です。出勤時や退勤時、乗降車時には、こちらで点呼を受けます。出勤時には、専用の機械でアルコールチェックも受けます。

休憩スペース



休憩時には、ソファが置かれた広々としたスペースで休憩することができます。

食事スペース



昼食や夕食等は、こちらの食事スペースで食べます。

給湯スペース



食事スペースのすぐそばには、給湯スペースが設置されています。

シャワー室



泊まり勤務の際に使用するシャワー室が設置されています。

洗面台



泊まり勤務の際に、歯磨きや洗顔ができる洗面台があります。

ロッカー室



出勤時、制服への着替えはここで行います。
1人1つ、ロッカーの割り当てがありますので、勤務や泊まりに必要な物はロッカーで保管しておくことが可能です。

宿泊室



泊まり勤務用に宿泊室が完備されています。
空調も個別設定できるため、快適な睡眠がとれます。

女性用のトイレ、シャワー室、洗面台、休憩室、宿泊室、ロッカーは、女性専用のスペースにあり、男性が使用するスペースとは完全に分離した形で設置しています。

シャワー室



泊まり勤務の際に使用するシャワー室が設置されています。

洗面台



泊まり勤務の際に、歯磨きや洗顔ができる洗面台があります。

ロッカー室



出勤時、制服への着替えはここでを行います。
1人1つ、ロッカーの割り当てがありますので、勤務や泊まりに必要な物はロッカーで保管しておくことが可能です。

宿泊室



泊まり勤務用に宿泊室が完備されています。
空調も個別設定できるため、快適な睡眠がとれます。

女性用のトイレ、シャワー室、洗面台、休憩室、宿泊室、ロッカーは、女性専用のスペースにあり、男性が使用するスペースとは完全に分離した形で設置しています。

札幌市交通局職員（地下鉄運転手）の給与・福利厚生

給与

・給料

初任給は、以下のとおり、年齢によって決定しています。

（金額は令和7年4月1日時点の情報です。実際の採用時には変更になっている場合があります。）

年齢（歳）	給料（円）	年齢（歳）	給料（円）	年齢（歳）	給料（円）
18～19	184,300	23	209,800	28～29	229,800
20	190,200	24	216,200	30	233,400
21	196,200	25～26	221,000		
22	202,900	27	225,400		

・手当

給料のほか以下の諸手当があります。

期末・勤勉手当（6月・12月）、寒冷地手当（11～3月）、地域手当（各月）

【支給要件に該当する方】

通勤手当、住居手当、扶養手当

【その他】

時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、特殊勤務手当（中休勤務手当）など



20代地下鉄運転手の平均支給額：96,772円／月（令和5年度実績）

休暇

・年次有給休暇

原則として1年度につき20日で、未使用日数は20日を限度として翌年度に繰り越すことができます。



地下鉄運転手の平均取得日数：18.3日／年（令和5年度実績）

・各種休暇、休暇制度

夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、病気休暇、介護休暇、育児休業制度、育児短時間勤務制度など

福利厚生制度

・健康管理

定期健康診断、新採用職員の健康診断などを実施して、病気の予防・早期発見に努め健康増進を図っています。

・優待割引制度

レジャー・宿泊などの余暇支援、子育て・介護と仕事の両立支援、自発的な健康づくりの促進及び自己啓発などの分野に関して、様々な優待割引サービスを受けられます。

・その他

病気やけが、結婚、出産などに対して給付や手当金が受けられるほか、教育、住宅などのための貸付制度があります。